

業績の推移について

事業の概況

2023年度は、「かわしん3か年計画 支援力の強化と変革からの挑戦～地域とともに持続的に成長する信用金庫を目指して～」の最終年度に当たり、将来にわたり地域経済をしっかりと支え、金融仲介機能を円滑に発揮するために必要な経営基盤を強固なものとするべく各種施策に取り組みました。

当年度は、新型コロナウイルスによる行動制限が昨年5月に解除されたことに伴い、徐々に経済活動が回復する中、事業者の皆さまの資金繰りを日々支え、様々な経営課題の解決に向け徹底的に支援するとともに、新NISA制度の導入を契機に個人の皆さまの資産形成にも一層注力するなど、地域のお客さまを全面的にサポートしていくことを最優先課題と考え、①支援力・営業力の革新、②地域サポート力の強化、③業務効率の向上、④人材育成の強化、⑤経営力の強化に重点的に取り組みました。

2023年度は、業容面では、預積金の期末残高は前期末比138億円増加の8,783億円、貸出金は前期末比2億円増加の4,075億円となりました。収益面では、不良債権の回収および株式等売却益などから、経常利益は2,042百万円と前期比325百万円の増益となり、当期純利益は1,530百万円と前期比344百万円の増益となりました。

また、不良債権比率は2.45%で、前期比0.19%ポイント上昇しました。自己資本比率は自己資本額の増加およびリスクアセットの減少により、11.51%と前期比0.61%ポイント上昇しました。

2024年度は新たな「かわしん3か年計画 信頼される金融機関を目指して」の初年度となります。この3か年ではお客さまの課題解決を図るための各種施策とそれを実行するために必要な経営基盤の整備に金庫を挙げて全力で取り組みます。

主要な経営指標の推移

(単位：百万円)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
残高	預 積 金 残 高	796,124	853,195	857,576	864,574	878,396
	貸 出 金 残 高	391,297	401,676	402,843	407,353	407,595
	有 価 証 券 残 高	173,883	197,660	224,052	229,199	250,356
	純 資 産 額	32,378	38,759	38,245	37,077	41,378
	総 資 産 額	869,710	955,174	953,867	916,026	927,993
利益	経 常 収 益	9,370	9,076	9,539	9,464	9,962
	経 常 利 益	1,017	840	1,550	1,717	2,042
	コ ア 業 務 純 益	968	1,274	1,585	1,619	1,409
	当 期 純 利 益	603	843	1,220	1,186	1,530
出資金	出 資 総 額	1,514	1,494	1,467	1,442	1,411
	出 資 総 口 数	3,028 千口	2,989 千口	2,935 千口	2,885 千口	2,822 千口
	会 員 数	40,669 人	39,995 人	39,230 人	38,516 人	37,347 人
	出 資 に 対 す る 配 当 金 (出 資 1 口 当 たり)	20 円 (年 4%)				
自 己 資 本 額		34,591	35,283	36,265	37,249	38,632
単 体 自 己 資 本 比 率		10.35%	10.94%	10.73%	10.90%	11.51%
役 員 数		12 人	13 人	14 名	13 名	12 名
うち 常 勤 役 員 数		9 人	10 人	11 名	10 名	9 名
職 員 数		525 人	527 人	547 名	543 名	537 名